

ああ担いて往かん

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝 文責 大森 朗輝

課題研究 コラボ商品販売！



この春卒業した生徒が、課題研究にて「北海道純馬油本舗様」と共同開発した商品の販売が決定しました。同社からの「お父さん・お母さんにどんな香りのボディシャンプーを使って欲しいか」をヒントに「ストレスや疲れを、リラックスできる香りとともに入浴時に洗い流して欲しい」というコンセプトで立案したものです。オイルの配合割合を何度も調整しながらサンプルを試作し提案し、商品ラベルの原案も考案しました。



コロナ禍で販売予定だった物産展の中止などにより、販売予定が立たず製造ができない状態でしたが、クラウド・ファウンディングによる出資によって、期間限定での販売が決まりました。

左の写真は商品のラベルです。表面にも裏面にも「北海道千歳高等学校」と「北海道純馬油本舗」の共同開発という文字が見えますね。

馬油ボディシャンプー

「お茶の香り」

レギュラーサイズ
300mL

¥1,000+税



北海道純馬油本舗公式オンラインショップHPより

<https://shop.junbayu.com/products/>

高校生と共同開発した新製品

馬油配合の『北海道Bボディシャンプー お茶の香り』がついに誕生！！

毎日がんばっているお父さん、お母さんを癒したい！そんな高校生の思いが詰まった製品です♪

北海道のパウダースノーのような泡立ちが髪・顔・体を綺麗に洗い上げます。

保湿成分【馬油】配合だからしっとりとした洗いあがりでお肌に潤いを残します。

-2020年7月17日10時～8月17日10時まで-

1・2年生の皆さんへ、 簿記検定合格の秘訣を教えます！

コロナ禍で、検定受験を見送る高校が多い中、本校国際流通科3年生はあえて挑戦し、高い合格率を残しました。(原価計算：95%)

検定対策として、模擬問題や過去問題を解きますが、一度自己採点で100点がとれたときの感動が忘れられず、それ以降、1問でも間違うのが悔しく思えるようになりました。

また、同じ学年の生徒で、2年生のうちに1級に合格した人がいたこともモチベーションになりました。

学習していく中で人に教えることで、自分の記憶がしっかりとした形で定着するということに気がついたので、友達に「教えて」と言われたときにチャンスだと思うことにしました。上手く教えられた時は自分自身の復習にもなりますし、自分がよくわかっていない箇所の発見にもつながります。

そして休校期間中にもオンラインの形で学習の機会を与えてくださった先生方の期待に応えるためにもなんとしても合格するという気持ちで取り組みました。また一緒に頑張ってきた仲間存在も大きいです。

私は四年制大学への進学を目指していますので、今のうちに日商簿記に挑戦できるよう勉強を始めています。できれば在学中に合格を目指します。

T・Kさん

1級合格

原価計算

100点合格

2年次会計取得済

A・Sさん

1級合格

原価計算

100点合格

2年次会計取得済

O・Sさん

K・Aさん

1級合格

会 計

原価計算

W 合格

2年生の時に受験した簿記検定1級(会計)の検定試験で勘定科目の文字が正しく書けてなくて減点になってしまったことがありました。それ以降、急いで問題を解いてしまう傾向のあった私ですが、必ず見直しをするように心がけました。その結果ケアレスミスの防止になりました。

私は民間就職希望なので、履歴書にどうしても「簿記1級取得」を書きたかったので、必死に勉強しました。量でいうと「かなり」こなしました。(この量が自信になりました。)

それから、私の勉強法としては模擬問題を解いて間違えた問題は必ずノートにまとめるということを実践しています。自分の弱点もわかるし、似た問題が出たときに気をつけるポイントもわかるので、お勧めです。(間違いが多いと大変になりますので、なるべく間違えたくないという気持ちで、問題に向き合えました。)

合格点の70点を目指すのではなく85点とか90点を目指すのが、確実に合格を勝ち取るコツだと思います。

私たちは1年生の時の簿記検定2級に合格することができませんでした。(今思えば学習への取り組みに甘さがあったかと反省しています)2年生で財務会計を選択しましたが、6月の検定までは簿記2級の復習を行い、検定合格後に財務会計の教科書に入るという形で半年ほど1級会計の学習が遅れました。教科担任の先生の指導の下、2年生の1月に1級会計の受験にはこぎ着けましたが、検定試験対策の遅れから合格には至りませんでした。そこで3年生の6月に、原価計算と会計のW受験を決意しました。みんなと一緒に勉強した原価計算は順調に学習が進んだ一方、会計の受験対策もする必要があり、他の人の2倍は勉強に時間がかかると覚悟を決め頑張りました。時間が足りないの、朝や昼休み、放課後など検定前の1ヶ月はこれ以上ないくらい勉強したと自負しております。合格発表の瞬間まで、会計部門の合格には自信がありませんでしたが、自分の名前を発見したときは本当に喜びで飛び跳ねました。後輩の皆さんはこれから受ける検定試験に全力で向かって欲しいです。1年生の時に躓くとあとまで響きますよ。(…でも本気になれば挽回は可能です)

3年生の原価計算選択者は、休校期間中の課題(オンライン)も相当な量をコツコツとこなし、私たち教員が対面授業ができなかった約2ヶ月分を自らの努力で埋めてきました。残念ながら今回合格を手になできなかった生徒もおりますが、その努力は評価に値します。是非卒業前のラストチャンスとなる1月検定では、合格の2文字をつかんでください。

1・2年生は、学校での授業で授業の遅れ?を取り戻し、受験予定の変更となった検定試験にこれから挑戦していきます。先輩たちのアドバイスを参考にやるからには全て合格を目指して頑張らしましょう。